

POP[®]

MCS 5800

取扱説明書



本機はポップリベット専用リベットツールです。

ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読みいただき、記載事項に基づき正しくご使用ください。

また、本取扱説明書は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。

ポップリベット・ファスナー株式会社
NIPPON POP RIVETS AND FASTENERS LTD.



目 次

安全上の注意事項	1
1. 各部の名称	4
2. 概要	6
3. 仕様	9
4. 使用前の準備	11
5. 使用上の注意事項	14
6. 使用方法	16
7. 保守・点検	19
8. トラブルシューティング	22
9. 部品リスト	24
10. 分解図	24

安全上の注意事項 (1/3)

●使用になる前にこの「安全上の注意事項」すべてをよくお読みの上、取扱説明書の指示に従って正しくご使用ください。

●注意事項には下記の区分があります。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、及び物的損害の発生が想定される事項です。

●お読みになった後は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。

●本機は本取扱説明書（P. 6）に示すポップリベットの締結のみにご使用ください。

警告

1. リベットツール、充電器、電池パックを次のような環境で使用しないでください。
 - ・雨中や、湿ったまたは濡れた場所
 - ・可燃性の液体やガスのある所◇感電や火災の恐れがあります。
2. 人に向けての本機の使用、操作は行わないでください。また、本機を前方及び後方からのぞかないでください。
◇リベット及び破断したマンドレルが飛び出し、事故や傷害（失明等）を負う恐れがあります。
3. 使用中は保護めがね（JIS T8147 規格品）を着用してください。
◇リベット及び破断したマンドレルが飛び出し、事故や傷害（失明等）を負う恐れがあります。
特にBHM及びピールタイプリベットは、マンドレルヘッドが飛び出す仕様の為、特に注意が必要です。詳細はポップリベットのカタログをご参照ください。
4. 必ず損傷のないマンドレルコンテナを取り付けてご使用ください。
◇破断したマンドレルが飛び出し、事故や傷害（失明等）を負う恐れがあります。
5. ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷があった場合は使用を止め修理に出してください。
◇損傷のある状態で使用すると、事故や傷害を負う恐れがあります。
6. 次の場合は、リベットツールのスイッチを切り、電池パックを抜いてください。
 - ・保守、部品交換等で分解／組み立てを行う場合
 - ・使用しない場合◇感電、予期せぬ動き等により、事故や傷害を負う恐れがあります。

※各部の名称については P.4、5 をご参照ください。

※リベットツールに警告ラベルが貼り付けられております。警告ラベルの剥がれ、損傷等が発生した場合は、販売店または当社へ連絡し、新しい物と取り換えてください。（有償）

 **警告**

7. 専用の充電器と電池パックを使用してください。

◇本取扱説明書に記載されているもの以外を使用した場合、異常発熱、破裂等して、事故（火災等）や傷害を負う恐れがあります。

8. 充電器は表示された定格電圧以外では使用しないでください。

◇異常発熱、破裂等して、事故（火災等）や傷害を負う恐れがあります。

9. 充電器は、スチールケースから取り出して使用してください。

◇感電の恐れがあります。

10. 周囲温度が0℃未満、あるいは50℃以上では充電しないでください。

◇電池パックが異常発熱、破裂等して、事故（火災等）や傷害を負う恐れがあります。

11. 換気の良い場所で充電してください。また、充電中は電池パックや充電器を布等で覆わないでください。

◇電池パックが異常発熱、破裂等して、事故（火災等）や傷害を負う恐れがあります。

12. 充電器を使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。

◇感電や火災の恐れがあります。

13. 電池パックの端子間を短絡させないでください。

◇異常発熱、発火、破裂等して、事故（火災等）や傷害を負う恐れがあります。

14. 濡れた手で電源プラグに触れないでください。

◇感電の恐れがあります。

15. 電池パックを火中や水中に投入しないでください。

◇破損して、事故や傷害を負う恐れがあります。また、有害物質の出る恐れがあります。

※各部の名称についてはP.4、5をご参照ください。

※リベットツールに警告ラベルが貼り付けられております。警告ラベルの剥がれ、損傷等が発生した場合は、販売店または当社へ連絡し、新しい物と取り換えてください。（有償）

 **注意**

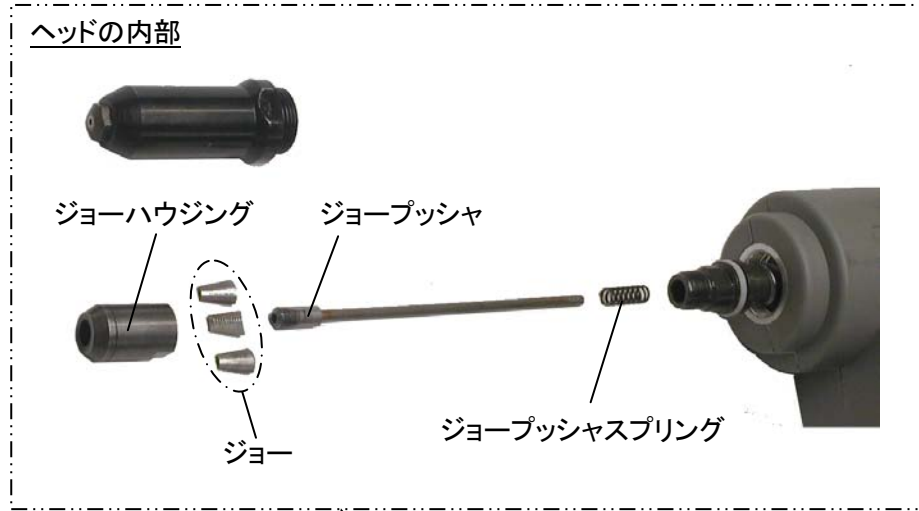
1. ヘッドを外した状態で、操作しないでください。
◇指をはさむ等、傷害を負う恐れがあります。
2. 当社より供給された部品、または推奨された部品のみをご使用ください。また、お使いになるリベットに適合した部品を取り付けてご使用ください。
◇十分な性能が発揮できないだけでなく、異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
3. リベットツールや電池パックを 50℃以上になる所や湿度の高い所に保管しないでください。
◇電池パックの劣化の原因になるのみでなく、発煙、発火、火災等、事故や傷害を負う恐れがあります。
4. 電源コードを乱暴に取り扱わないでください。
 - ・電源コードを持って充電器を運んだり、電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない。
 - ・電源コードを熱、油、角の尖った所に近づけない。◇電源コードが損傷し、感電・火災等事故や傷害を負う恐れがあります。
5. 当社に無断で本機を改造しないでください。
◇異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
6. 本機の保守は、機能・機構を理解された適任者にて実施してください。また、その場合も取扱説明書の指示に従い、充分注意して作業をしてください。
◇保守の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
7. 本機の修理は当社にお申し付けください。
◇修理は必ずお買い求めの販売店または当社にお申し付けください。
修理の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
8. ハンドルの握りの部分は常に乾いたきれいな状態を保ち、油やグリス等の付着のないようにしてください。
◇手が滑り本機を落とす恐れがあります。
9. 破断したマンドレルを床に散らかさないようにしてください。
◇破断したマンドレルは先が尖っている為危険です。また、上に乗った場合滑りやすく、転倒等の恐れがあります。
10. 本機のプラスチック部分に、有機溶剤が付着しないようにしてください。
◇プラスチック部品の破損により、部品などが飛び出し、事故や傷害を負う恐れがあります。

※各部の名称についてはP.4、5をご参照ください。

※リベットツールに警告ラベルが貼り付けられています。警告ラベルの剥がれ、損傷等が発生した場合は、販売店または当社へ連絡し、新しい物と取り換えてください。(有償)

1. 各部の名称

1-1 リベットツール



警告ラベル

⚠ 警告	MCS5800
<ul style="list-style-type: none"> ●リベットツール、充電器、電池パックを次のような環境で使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・雨中や、湿ったまたは濡れた場所 ・可燃性の液体やガスのある所 ●人に向けての本機の使用、操作は行わないでください。また、本機を前方及び後方からのぞかないでください。 ●使用中は保護めがね (JIS T8147 規格品) を着用してください。 ●必ず損傷のないマンドレルコンテナを取り付けてご使用ください。 ●ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷があった場合は使用を止め修理に出してください。 ●次の場合は、リベットツールのスイッチを切り、電池パックを抜いてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・保守、部品交換等で分解／組み立てを行う場合 ・使用しない場合 ●ご使用前に取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。 	

図1-1

1-2 電池パック (MCS5800-48)



図1-2

1-3 充電器 (MCS5800-45J)



図1-3

2. 概要

MCS5800 は充電式のリベットツールです。

締結可能リベットは表2-1の通りです。

使用リベットに応じて、ノーズピースとマンドレルを交換して使用します。(表2-2)

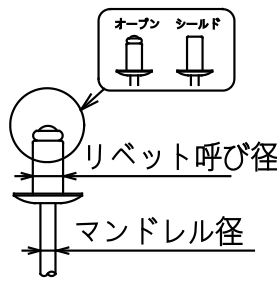
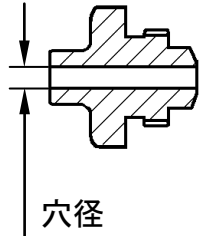
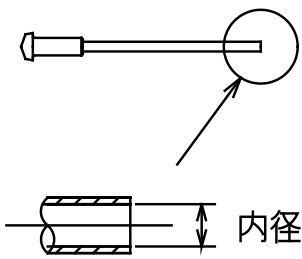
1回の充電で表2-3に示す本数(目安)のリベットの締結が可能です。

(表2-1) 締結可能リベット

リベット タイプ	材質		リベット呼び径(mm)				
	ボディ	マンドレル	2.4 2.5	3.0	3.2	4.0 4.1	4.8 4.9
オープン	アルミニウム	アルミニウム	○	○	○	○	○
		スチール	○	○	○	○	○
		ステンレススチール	○	/	○	○	○
	スチール	スチール	○	○	○	○	○
	ステンレススチール	スチール	/	/	○	○	○注1
		ステンレススチール	/	/	○	○	○注1
	銅	スチール	/	/	○	/	/
		ブロンズ	/	/	○	○	/
	ブラス	アルミニウム	○	/	/	/	/
		ステンレススチール	○	/	/	/	/
シールド	アルミニウム	アルミニウム	/	/	○	○	○
		スチール	/	/	○	○	○
		ステンレススチール	/	/	○	○	○
	ステンレススチール	ステンレススチール	/	/	○	○	○
	銅	スチール	/	/	○	○	○

(注1)φ4.8 のステンレス製HRリベットを除く

(表2-2) 部品適合表

リベット			ノーズピース		ジョープッシャ			
								
タイプ	リベット 呼び径 (mm)	マンドレル 径 (mm)	品番	穴径 (mm)	品番	内径 (mm)		
オープン	2.4	1.42	MCS5800-14 ※	φ1.8	MCS5800-10	φ3.7		
		1.45						
	2.5	1.45	MCS5800-15	φ2.4				
		1.83						
	3.0	1.83	MCS5800-16	φ2.7				
		1.93						
	3.2	2.10	MCS5800-18	φ3.35				
		2.20						
	4.0	2.28	MCS5800-18	φ3.35				
		2.41						
	4.1	2.70	TZ044-925 ※	φ3.8			TZ044-926 ※	φ4.0
		2.74						
4.8	2.64	MCS5800-18	φ3.35					
	2.90							
4.9	3.34	MCS5800-18	φ3.35					
シールド	3.2	1.63	MCS5800-14 ※	φ1.8	MCS5800-10	φ3.7		
		1.83	MCS5800-15	φ2.4				
		1.93						
	4.0	2.18	MCS5800-15	φ2.4				
		2.28	MCS5800-16	φ2.7				
	4.8	2.64	MCS5800-17	φ3.0				
		2.74						
	2.90	MCS5800-18	φ3.35					

※印 オプション

(表2-3) 1回の充電で締結できる本数(目安)

リベット呼び径(mm)	締結本数(本)
2.4 2.5	1,200
3.0 3.2	600
4.0 4.1	400
4.8 4.9	300

(注)数値は目安です。使用リベット、母材、電池パックの状態等により変わります。

3. 仕様

(表3-1)リベットツール本体

型式	MCS5800
重量	2.2 Kg (電池パックを含む)
全長	265 mm
全高	287 mm (電池パックを含む)
ストローク	20 mm
公称荷重	8500 N
使用電源	DC 14.4 V
締結可能リベット	表 2-1 (P.6)参照

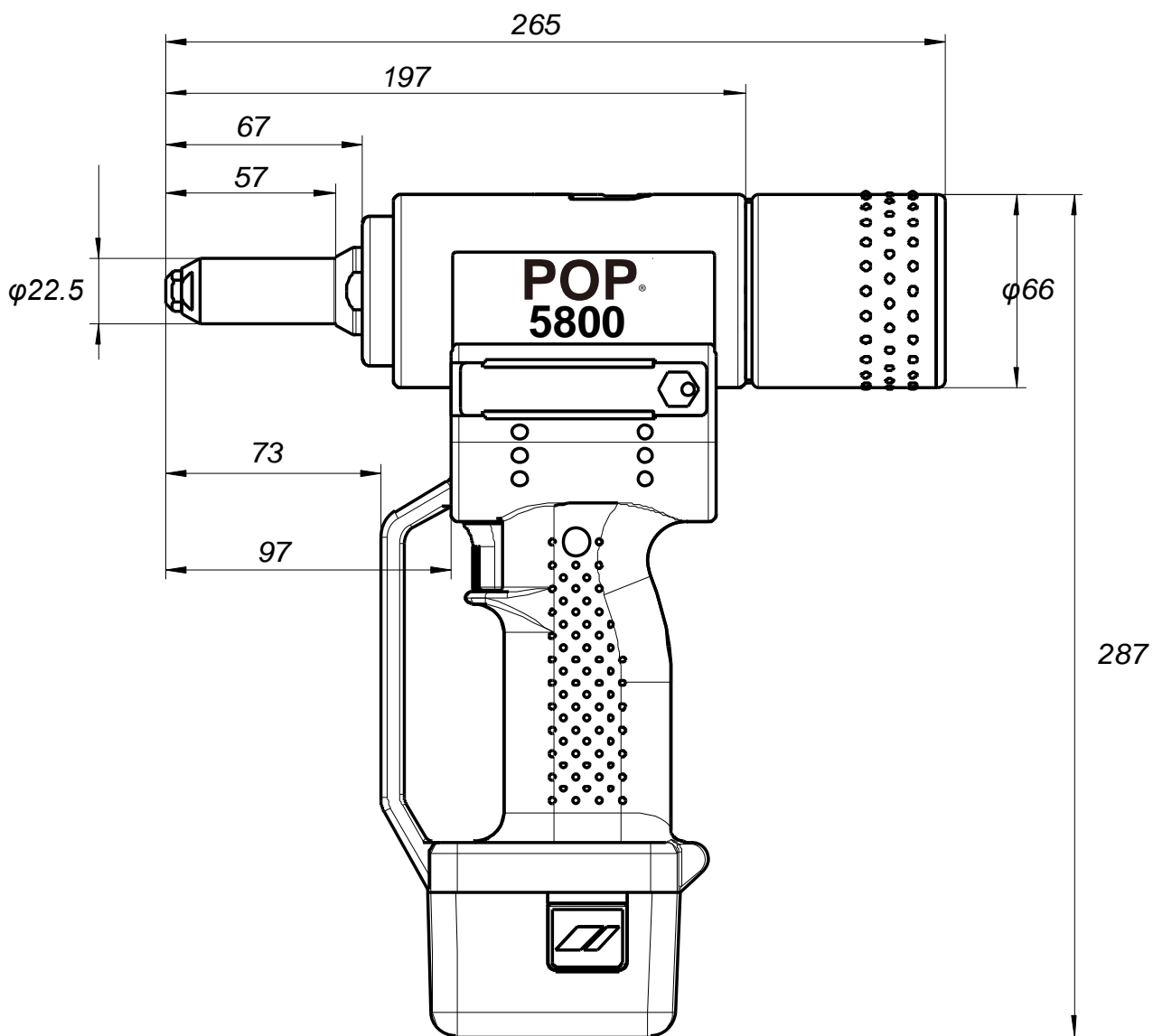


図3-1

(表3-2) 電池パック

型 式	MCS5800-48
電 池	リチウムイオン電池(セル数:4)
電 圧	DC 14.4 V
容 量	1.3 Ah
充電寿命	約 1,000 回
使用可能温度	10°C ~ 50°C (周囲温度)
重 量	0.35 kg

(表3-3) 充電器

型 式	MCS5800-45J
電 源	AC 100 V
出力電圧	DC 14.4 V
消費電流	1.5 A 以下
充電時間	約 50 分
重 量	0.6 kg

(表3-4) 付属品

ノーズピース	MCS5800-15 (ヘッドに装着)
	MCS5800-16 (ノーズピースホルダ内に収納)
	MCS5800-17 (ノーズピースホルダ内に収納)
	MCS5800-18 (ノーズピースホルダ内に収納)
レンチ(12mm)	MCS5800-37
電池パック	MCS5800-48
充電器	MCS5800-45J

4. 使用前の準備

4-1 電池パックの充電

- (1) 充電器をスチールケースから取り出して、電源プラグをコンセント(AC100V)に接続してください。
- (2) 電池パックを正しい向きで充電器に差し込んでください。充電が始まり、充電器のランプが緑色に点滅します。(図4-1、表4-1)

(注) 電池パックは少しの力で充電器に差し込むことができます。無理矢理、力ずくで押し込まないでください。破損の原因になります。

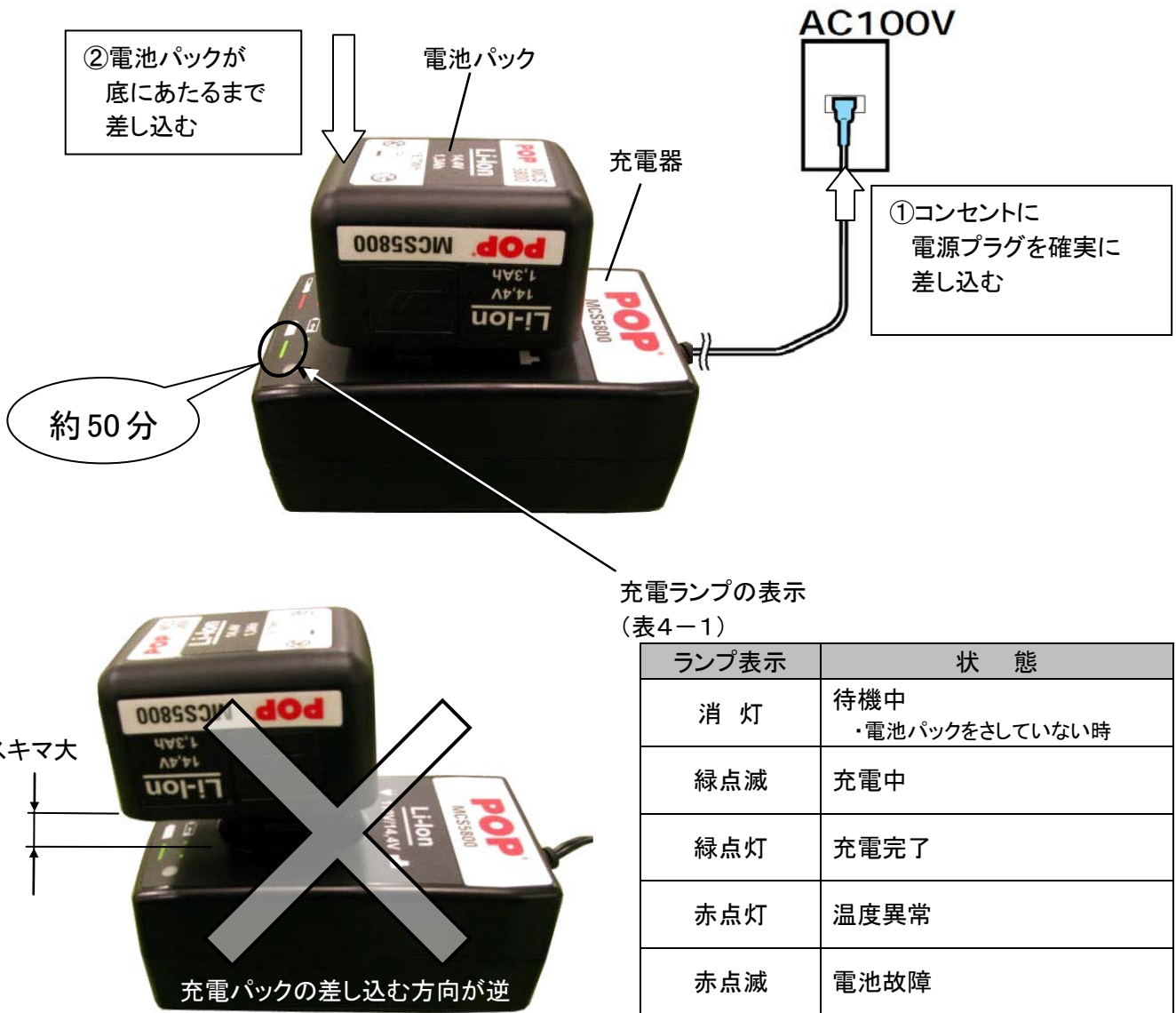


図4-1

- (3) 約50分で充電が完了します。この時、充電器のランプ緑色に点灯します。
※充電時間は電池パックの容量及び温度によって差があります。
- (4) 充電が完了したら、電池パックを充電器より抜いてください。また、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

<注意>

1. 電池パックが高温又は極低温の場合、保護機能が働き充電できません(充電ランプが赤色に点灯します)。
電池パックの温度が0°C未満又は、40°C以上のときは充電しないでください。
2. 電池パックの温度が高い状態ではフル充電できない場合があります。フル充電する為には、電池パックが周囲温度と同程度に冷えている状態で充電してください。
3. 購入直後や長期使用せず保管していた場合、一時的に電池パックの容量が低下していることがあります。このような場合、数回の充電で回復します。
4. 延長コードを使用する場合は、定格 125V-15A以上のものを使用してください。屋外で使用する場合は、屋外使用にあった延長コード(キャプタイヤコード、キャプタイヤケーブルの延長コード等)を使用してください。

4-2 ノーズピース、ジョープッシャの確認

使用するリベットに適合するノーズピースとジョープッシャが取り付けられているか確認してください。異なる場合は交換してください。

部品適合表 … P. 7 (表2-2) 参照
部品の交換方法 … P. 20 参照

(注) 出荷時は、ノーズピース MCS5800-15 が装着されています。また、付属のノーズピース (MCS5800-16,17,18)は、リベットツール本体の左側面のノーズピースホルダに収納されています。

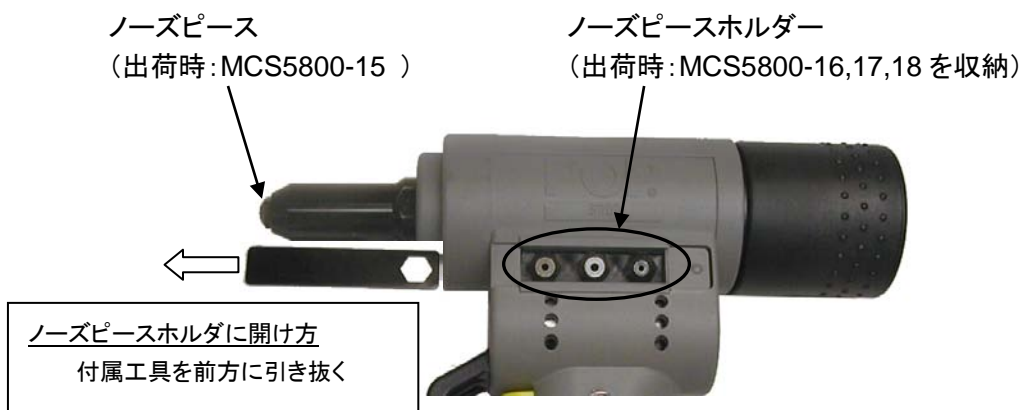


図4-2

4-3 マンドレルコンテナの確認

マンドレルコンテナが確実にリベットツール本体に取り付けられているか確認してください。

マンドレルコンテナの取り付け方法 … P. 18 参照

4-4 電池パックの取り付け、取り外し

リベットツールを使用する時は、充電された電池パックをリベットツール本体に確実に取り付けてください。

- (1) 取り付け方法
リベットツール本体に、電池パックを正しい向きで、「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。(図4-3)
- (2) 取り外し方法
電池パックの押しボタンを押しながら、引き抜いてください。(図4-3)



図4-3

5. 使用上の注意事項

性能維持、また長期間使用する為に次の注意が必要です。

5-1 電池パック

(1) 使用温度範囲

使用温度範囲は 0℃～50℃(周囲温度)です。

これより高い場合は電池パックの劣化をまねき、低い場合は本来の性能を発揮できません。また、漏液する恐れがあります。

(2) 充電について

充電は、電池パックがカラになりリベットが締結できなくなってから行ってください。

カラになる前の継ぎ足し充電を繰り返し行くと、一度の充電で締結できるリベット本数が極端に少なくなってしまうことがあります。

このような状態になった場合は、電池パックがカラになってからの充電を数回繰り返すことで回復します。それでも回復しない場合は、電池パックの寿命が考えられます。新しい電池パックに交換してください。

(3) 保管について

- ・使用しない場合は、電池パックをリベットツール本体から抜いて保管してください。
- ・長期間保管する場合は、フル充電せずに保管してください。
- ・乾燥した場所で、温度が 50℃以上にならない場所に保管してください。

(4) 寿命

電池パックには寿命があります。充電回数 1,000 回が寿命の目安です。

フル充電しても、すぐにリベットが締結できなくなる場合は、電池パックの寿命が考えられます。新しい電池パックに交換してください。

(5) 電池パックのリサイクルについて

この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み廃却に際しては、電池パックをそのままお買い求めの販売店にお返してください。

(電池パックは短絡防止の為、必ず端子部に絶縁テープを貼ってください。)



電池パックを火中や水中に投入しないでください。破損したり、有害物質の出る恐れがあります。

5-2 ノーズピース、ジョープッシャ

使用リベットに適合したノーズピースとジョープッシャを使用してください。

部品適合表 … P. 7 (表2-2) 参照

部品の交換方法 … P. 20 参照

適合しないものを使用すると、正常に締結できない場合があります。

5-3 マンドレルの廃棄

マンドレルコンテナ内に回収されたマンドレルは、収容能力内(P. 18参照)で廃棄してください。

収納能力を超えて使用した場合、締結作業が継続できないのみでなく、マンドレルが詰まる恐れがあります。

5-4 プラスチック部品の扱い

プラスチック部品に有機溶剤をつけないでください。変質、破損を招く恐れがあります。

洗浄する場合は、やわらかい布等で拭いてください。

6. 使用方法

本機は過負荷防止機能を備えています。過負荷を検知すると、停止してオーバーロードランプ(赤色)が点灯します。(図6-1 参照)

オーバーロードランプ(赤色)が点灯した場合は、トラブルシューティング(P. 23)を参照してください。



図6-1

6-1 締結作業

- (1) リベットのボディを母材下穴に挿入してから、リベットツールを持っていきノズピースにマンドレルを差し込んでください。

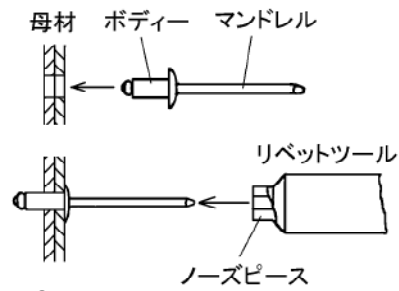


図6-2

- または、ノズピースにマンドレルを差し込み、リベットを装着した後、母材下穴にリベットのボディを挿入してください。

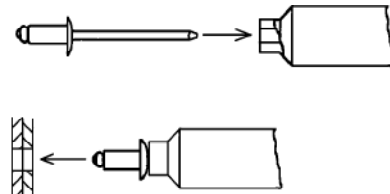


図6-3

- (2) リベットツールを母材に対し垂直に押しあて、締結される母材同士、リベットのフランジ及びノズピースの各々が密着した状態にて、スイッチを引いてください。ジョーアセンブリが後退し、マンドレルが破断してリベットが締結されます。

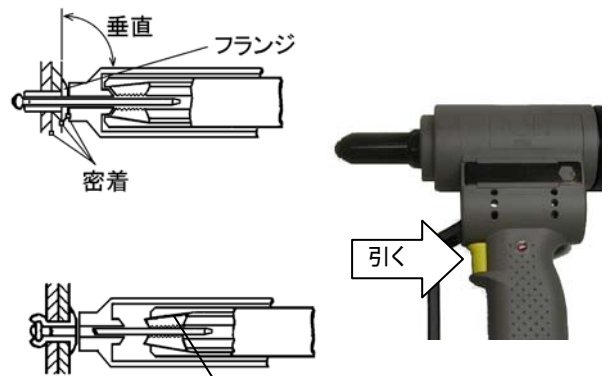


図6-4 ジョーアセンブリ

- (3) リベットツールを母材から離れた後、スイッチを放してください。スイッチを放すと、ジョーアセンブリが前進して元の位置に戻ります。

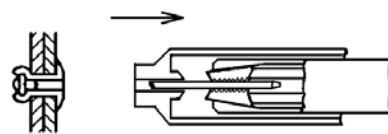


図6-5

- (4) リベットツールを前または後ろに傾けて破断したマンドレルを排出してください。後ろに傾けた場合、マンドレルはマンドレルコンテナ内に收容されます。

マンドレルの排出を確認した後、次の締結に移ってください。

- ※リベットの選定、母材下穴径の設定等はポップリベットのカatalogをご参照ください。



図6-6

6-2 マンドレルの廃棄

マンドレルコンテナ内に回収されたマンドレルは、収容能力内で廃棄してください。
収納能力を超えて使用した場合、締結作業が継続できないのみでなく、マンドレルが詰まる恐れがあります。

(表6-1) 収容能力(目安)

リベット呼び径 (mm)	収容能力 (本)
2.4, 2.5	200
3.0, 3.2	140
4.0, 4.1	100
4.8, 4.9	70

※収容能力は使用リベットにより変わります。

(1) マンドレルコンテナの取り外し方

マンドレルコンテナを左(反時計方向)にまわすと外れます。



図6-7

(2) マンドレルコンテナの取り付け方

マンドレルコンテナを右(時計方向)に、止まるまでねじ込んでください。



図6-8

7. 保守・点検

(表7-1)保守・点検項目一覧

No.	項目	頻度 (目安)	目的
7-1	ジョー等の先端部部品の掃除・潤滑	約 3,000 本 締結毎	金属粉の除去、ジョーの滑り、噛み込みの防止 ジョー、ジョーケースの早期摩耗防止
	ジョー等の先端部部品の交換	都度	損傷による交換
7-2	ノーズピースの交換	都度	使用リベット変更の為の交換 磨耗、損傷による交換
7-3	ジョープツシャの交換		
7-4	ジョーの交換		

7-1 ジョー等の先端部部品の掃除・潤滑

定期的に通ジョー等の先端部部品の掃除・潤滑を行ってください。
約 3,000 本 締結毎を目安に実施してください。

数千本締結すると金属粉が先端部品に付着し動きが悪くなったり、ジョーの滑りが発生します。
また、ジョー部の潤滑不良の場合も、ジョーの滑り、噛み込みの発生やジョー、ジョーハウジングの早期摩耗の原因になります。

ジョーの滑り:リベット締結時、ジョーがマンドレルをグリップしなくて滑る症状。

(マンドレルにつくジョーの歯跡でわかります)

完全に滑っている場合はリベットを締結する事ができません。

ジョーの滑りにより、ジョーの先端のみでマンドレルの端をグリップする形になると、ジョー、ジョーハウジング、ヘッド等を破損させる恐れがあります。

噛み込み :リベット締結後、ジョーがジョーハウジングに喰い付き、ジョーが開かない為、マンドレルを排出できない症状

<解除方法>噛み込んだマンドレルの先端をハンマなどで軽く叩いて取り除いてください。

その後、本項のジョー等の先端部部品の掃除・潤滑を行ってください。

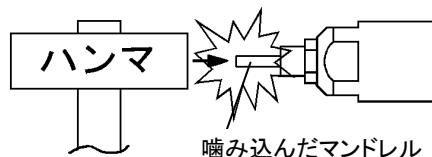


図7-1

※掃除・潤滑を行ってもすぐに上記の症状が出る場合は、ジョー、ジョーハウジングを交換してください。

<手順>

- ① 電池パックをリベットツール本体から取り外してください。
- ② 27mmスパナでヘッドを取り外してください。
- ③ 17mmと14mmスパナでジョーハウジングを取り外してください。このとき外れてくる部品を図7-2に示します。

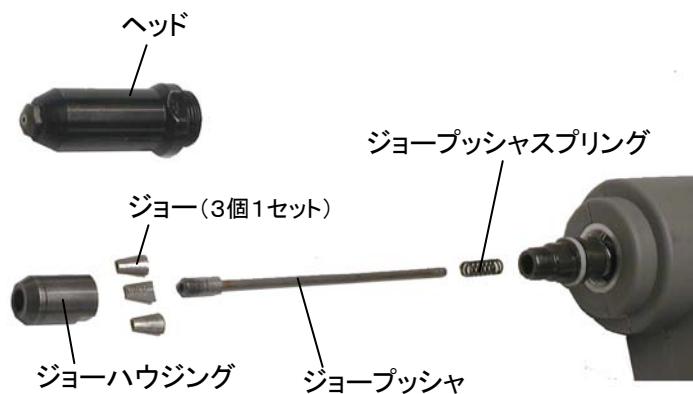


図7-2

- ④ これらの部品を灯油で洗浄してください。特にジョーの歯に詰まった金属粉はワイヤブラシ等で充分に取り除いてください。また、ヘッドの内側に溜まった金属粉は圧縮空気を吹き付けて掃除してください。(図7-3)



図7-3

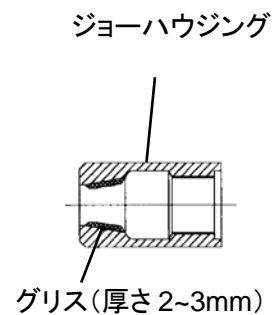


図7-4

- ⑤ 組み付けは分解の逆の手順で行います。組み付ける前にジョーハウジングの内側(ジョーと接する面)にグリスを充分に塗布して組み付けてください。(図7-4)
グリスは二硫化モリブデン系グリスの使用を推奨します。

7-2 ノーズピースの交換

使用リベットに応じて指定のノーズピース(P. 7 表2-2)を使用してください。

また、損傷した場合は新しいノーズピースと交換してください。

<手順>

(1) 12mm スパナ(付属)でノーズピースをヘッドから取り外してください。(図7-5)

(2) 指定のノーズピースをヘッドにしっかりと締め込んでください。

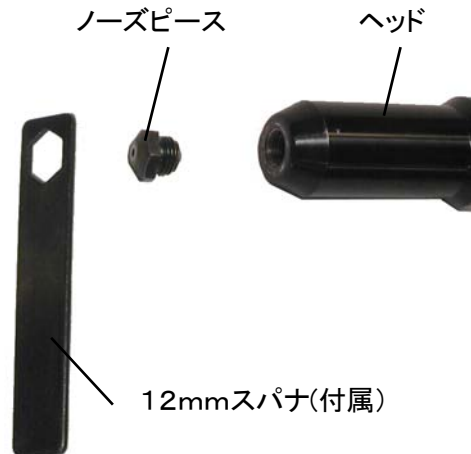


図7-5

7-3 ジョープツシャの交換

使用リベットに応じて指定のジョープツシャ(P. 7 表2-2)を使用してください。

また、損傷した場合は新しいジョープツシャと交換してください。

<手順>

7-1(P. 20)の要領でジョープツシャを取り出し交換してください。

7-4 ジョーの交換

使用リベットに応じて指定のジョー(P. 7 表2-2)を使用してください。また、ジョーが損傷した場合、及びジョーの清掃をしてもすぐに滑るような場合は(歯部の摩耗)、新しいジョーと交換してください。

<手順>

(1) 7-1(P. 20)の要領でジョーを取り出し交換してください。

(2) 組み付ける前に、先端部品の清掃・グリスアップを実施してください。(P. 20 参照)

8. トラブルシューティング

本内容の確認をしても直らない場合は、販売店または当社へ修理を依頼してください。

8-1 締結作業時

現象	要因	処置
リベットがノズピースに入らない。 または、締結後マンドレルが排出できない。	1. 部品の不適合 ノズピース、ジョープッシャが使用リベットに適合していない。	使用リベットに適合した部品に交換してください。 (P. 7)
	2. 部品の緩み ノズピース、ヘッド、ジョーハウジングが緩んでいる。	スパナにて、しっかりと締め付けてください。
	3. 部品の損傷 ジョー、ノズピース(ジョーとの接触部)、ジョープッシャ、ジョープッシャスプリングが損傷している。	損傷部品を新しい物と交換してください。 (P. 20)
	4. ヘッド内の汚れ ヘッド内に金属粉等が溜まりジョーの開き不良となっている。	ヘッド、ジョー等の掃除をしてください。 (P. 20)
	5. ジョーとジョーハウジングの潤滑不良 ジョーとジョーハウジングの潤滑不良により噛み込み状態となっている。	ジョー等先端部品の掃除・グリスアップを行ってください。 (P. 20)
	6. ジョープッシャ内のつまり ジョープッシャ内にマンドレル他がつまっている。	ジョープッシャを外し、つまっている物を除去してください。 (P. 20)
	7. マンドレルコンテナ収容量オーバー マンドレルコンテナのマンドレルが収容能力を超えている(たまりすぎ)	マンドレルコンテナ内のマンドレルを廃棄してください。 (P. 18)
一度のトリガー操作でリベットが締結できない。	1. 部品の不適合 ノズピースが使用リベットに適合していない。	使用リベットに適合した部品に交換してください。 (P. 7)
	2. ジョーの滑り ジョーの歯に金属粉が詰まっている、またはジョーの歯の摩耗により、マンドレルをつかまず滑っている。	ジョーの掃除をしてください。 掃除をしても直らない場合は、ジョーを新しい物と交換してください。 (P.20)
スイッチを引いても動かない	1. 電池パックが充電されていない	電池パックを充電してください。 (P.11)
	2. 接触不良 電池パックとリベットツール本体の接点部にゴミ等が付着して、接触不良となっている。	ゴミ等を取り除いてください。

締結作業時(つづき)

現象	要因	処置
1回の充電で締結できるリベットの本数が少ない(初期に比べて)	1. 電池パックが不活性 ・電池パックがカラになる前の継ぎ足し充電を繰り返した。 ・電池パックを長期 使用していない。 ・購入直後	電池パックがカラになってからの充電を数回繰り返すことで回復します。 (P. 11)
	2. 電池パックの寿命	新しい電池パックに交換してください。
スイッチを引いた時、オーバーロードランプが点灯する	1. ジョーアセンブリが前進端に戻りきっていない	スイッチを放してください。 ジョーアセンブリが前進端に戻ります。
締結中、オーバーロードランプが点灯する	1. 電池の残量が不足している	電池パックを充電してください。 (P.11)
	2. オーバーヒート	大気中でしばらく冷却した後、使用してください。
	3. 締結能力を超えたリベットを締結しようとしている。	締結能力内で使用してください。
スイッチを放した時、オーバーロードランプが点灯する	1. ジョーハウジングの緩み ジョーハウジングの緩みにより、ジョーアセンブリが前進端まで戻らない。	ジョーハウジングをしっかりと締め込んでください。 (P. 20)
	2. ヘッド内のよごれ ヘッド内に金属粉等が溜まり、ジョーアセンブリが前進端まで戻らない。	ヘッド、ジョー等の掃除をしてください。 (P. 20)

8-2 充電時

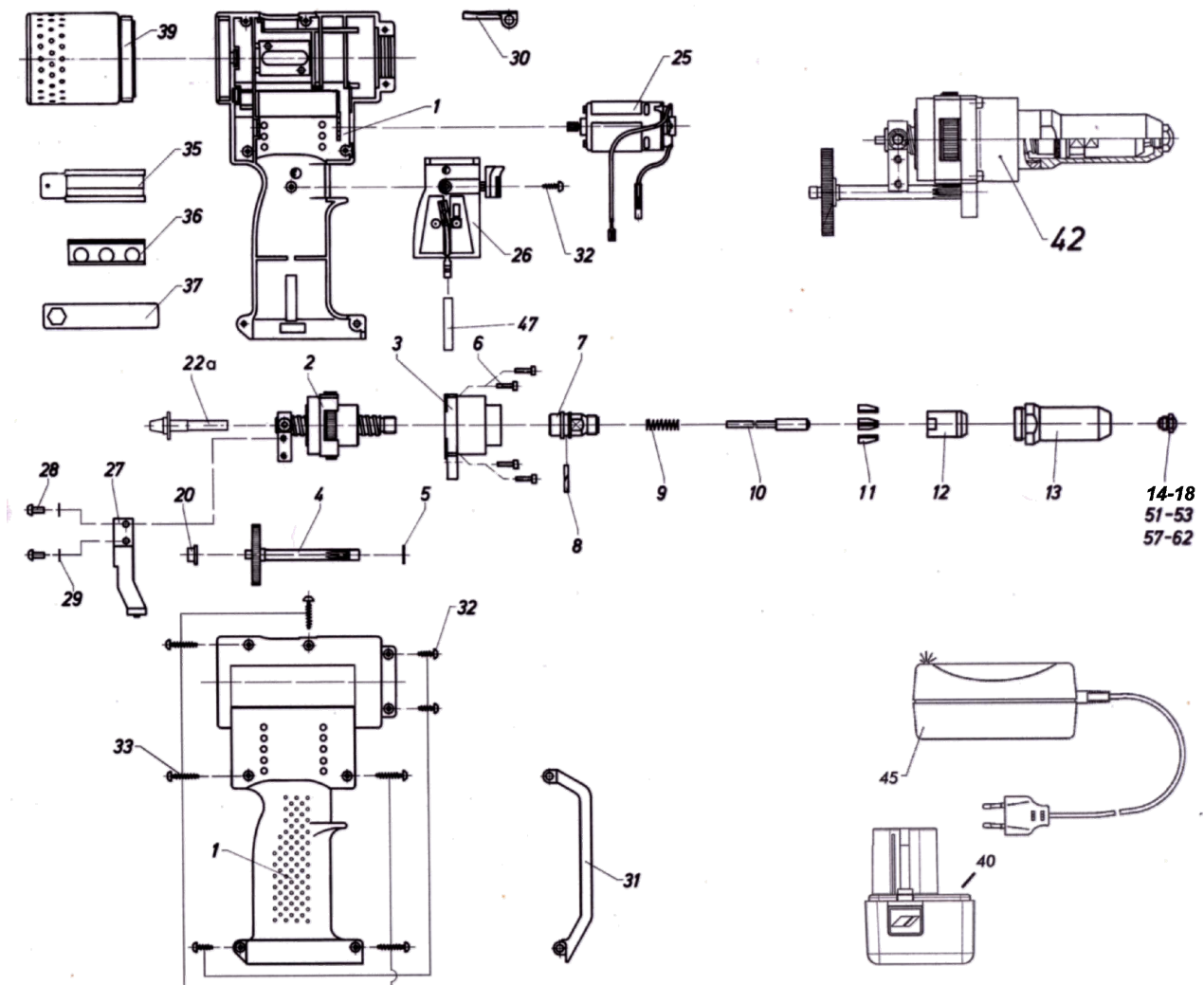
現象	要因	処置
電池パックを充電器に差し込んでも、充電ランプが点灯しない	1. 電池パックを差し込む向きが間違えている。	正しい向きで差し込んでください。 (P. 11)
	2. 接触不良 電池パックと充電器の接点部にゴミ等が付着して、接触不良となっている。	ゴミ等を取り除いてください。
	3. 充電器の電源プラグが、電源コンセントに接続されていない。	電源プラグを電源プラグに接続してください。 (P. 11)

9. 部品リスト

1	MCS5800-1
2	MCS5800-2
3	MCS5800-3
4	MCS5800-4
5	MCS5800-5
6	MCS5800-6
7	MCS5800-7
8	MCS5800-8
9	MCS5800-9
10	MCS5800-10
11	MCS5800-11
12	MCS5800-12
13	MCS5800-13
14	MCS5800-14
15	MCS5800-15
16	MCS5800-16
17	MCS5800-17
18	MCS5800-18
20	MCS5800-20
22a	MCS5800-22a

23	MCS5800-23
25	MCS5800-25
26	MCS5800-26
27	MCS5800-27
28	MCS5800-28
29	MCS5800-29
30	MCS5800-30
31	MCS5800-31
32	MCS5800-32
33	MCS5800-33
34	MCS5800-34
35	MCS5800-35
36	MCS5800-36
37	MCS5800-37
38	MCS5800-38
39	MCS5800-39
40	MCS5800-48
42	MCS5800-42
45	MCS5800-45J
46	MCS5800-46

10. 分解図



【Memo】

MCS5800 修理依頼書

本修理依頼書を修理品に添付の上、
発送ください。

*の付いている項目は、ご記入必須事項です。

お名前			
会社名/部署名			
ご住所			
TEL/FAX/E-Mail	* TEL:	FAX:	E-Mail:
ご購入先	<input type="checkbox"/> 直取 <input type="checkbox"/> 商社 商社名: _____		
ご購入日	____年____月	*機種	*シリアルNo.
【御社の使用条件についてご記入ください】			
*リベットサイズ/品名	<input type="checkbox"/> 4サイズ <input type="checkbox"/> 5サイズ <input type="checkbox"/> 6サイズ 品名: _____		
*母材条件	板厚: _____mm 下穴径: ϕ _____mm <input type="checkbox"/> 金属 <input type="checkbox"/> 樹脂 <input type="checkbox"/> その他		
*使用本数	_____本/日 _____本/月		
*使用エア圧	_____MPa	エアフィルタ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
【故障(不良)の内容についてご記入ください】			
リベットがかしまらない	<input type="checkbox"/> ストロークしない <input type="checkbox"/> ストロークするが かしまらない <input type="checkbox"/> 途中までしか かしまらない <input type="checkbox"/> リベットが 装着できない		
オーバーロードランプが点灯する	<input type="checkbox"/> スイッチを引いた時 点灯 <input type="checkbox"/> 締結中に点灯 <input type="checkbox"/> スイッチを離した時 点灯		
その他			
【希望される修理内容についてご記入ください】			
<input type="checkbox"/> オーバーホール <input type="checkbox"/> 故障箇所の修理 <input type="checkbox"/> その他 _____			
<input type="checkbox"/> 不足部品取付け不要 <input type="checkbox"/> 不足部品取付け要 ノースピース ノースハウジング コレクタ その他 _____			
<input type="checkbox"/> 不適正部品交換不要 <input type="checkbox"/> 不適正部品交換要			
【ご意見・ご要望】			

ポプリバット・ファスナー株式会社

■本 社	／東京都千代田区紀尾井町3-6(紀尾井町パークビル3F)	〒102-0094	Tel 03-3265-7291
■営業部門			
栃木営業所	／栃木県宇都宮市東宿郷6-1-7(ビッグ・ビー東宿郷4F)	〒321-0953	Tel 028-637-5021 (代)
東京営業所	／東京都千代田区紀尾井町3-6(紀尾井町パークビル3F)	〒102-0094	Tel 03-3265-7291 (代)
豊橋営業所	／愛知県豊橋市野依町字細田	〒441-8540	Tel 0532-25-1126 (代)
大阪営業所	／大阪市中央区農人橋1-4-34(信金中央金庫ビル7F)	〒540-0011	Tel 06-6942-1521 (代)
広島営業所	／広島市東区光町1-10-19(日本生命広島光町ビル5F)	〒732-0052	Tel 082-568-5002 (代)
■工場 豊橋工場	／愛知県豊橋市野依町字細田	〒441-8540	Tel 0532-25-1126 (代)

●仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

●無断転載禁止

2011.05.01